

奨学金総額変更願（貸与期間延長による増額）

公益財団法人 長崎県育英会理事長 様

私は、返還総額が増すことを理解したうえで、公益財団法人長崎県育英会の奨学金総額を下記のとおり増額することを願い出ます。
つきましては、誓約書・奨学金借用証書で確認し、誓約した内容に加えて、奨学金総額の増額に係る一切の債務に関しても、確認書並びに誓約書・奨学金借用証書及び長崎県育英会諸規定に定める取扱いに従うことを誓約します。

奨学生本人記入項目

※太枠内の全項目を奨学生本人が自書、押印してください。

奨学生本人 (自書)	記入日	(和 暦) 平成〇〇年〇月〇日	生年月日	(和 暦) 平成△△年△月△日
	奨学生番号	× - × × - × × × ×	学校名	□□高等学校
	フリガナ	ナカ・サキ イクコ		
	奨学生氏名	長 崎 育 子		
	奨学生住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 長崎市〇〇町1丁目1番11号育英寮		



1 変更(貸与期間延長)後の借用金額 (予定)

変更後の借用金額 (予定)	1 4 4 0 0 0 0 円	※変更後の借用金額は、貸与期間中に貸与される総額 (増額分を含む)を記入してください。
------------------	-----------------	--

※借用金額を訂正する場合は、本人、第一連帯保証人、第二連帯保証人の訂正印が必要です。また、訂正金額は全ての桁（ゼロも含める）を枠内上部に記入してください。

2 貸与期間延長

従前の貸与期間	(和 暦) 平成〇〇年〇月分	(和 暦) 平成〇年〇月分まで	〇年	ヶ月
変更後の貸与期間	(和 暦) 平成〇〇年〇月分	(和 暦) 平成〇年〇月分まで	〇年	ヶ月
変更する理由	海外留学による休学期間を貸与期間として延長するため			

3 返還方法

返 還 方 法	☒ 月賦 ☐ 半年賦 ☐ 年賦 ☐ 月賦・半年賦併用 (いずれかに✓)
返 還 期 間	(和 暦) 平成〇〇年 〇月から 〇〇年間

第一連帯保証人・第二連帯保証人記入項目

※二重枠内を第一連帯保証人・第二連帯保証人がそれぞれ自書し、実印を押印、及び印鑑登録証明書（各1通）を添付してください。

第一連帯保証人 (自書)	私は、上記の借用金額を承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び誓約書・奨学金借用証書等に従って債務履行の責を負います			
	フリガナ	ナカ・サキ ヒテ・オ		
	第一連帯保証人氏名	長 崎 英 雄		
	第一連帯保証人住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 長崎市〇〇町1丁目1番11号育英寮		



第二連帯保証人 (自書)	私は、上記の借用金額を承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び誓約書・奨学金借用証書等に従って債務履行の責を負います			
	フリガナ	クマモト タロウ		
	第二連帯保証人氏名	熊 本 太 郎		
	第二連帯保証人住所	〒×××-×××× △△市△△町△-△		



上記の願い出を適当と認めます。

年 月 日
学 校 名
校 長 氏 名

印

※交通遺児奨学生については、「第一連帯保証人」を「連帯保証人」に読み替えてください。
また、第二連帯保証人は不要です。